

打合議事録		作成日	2020年7月14日(木)
		作成者	ドレーグルジャパン(株) 山下
開催内容	アルコール検知器協議会 技術委員会		
開催日時	2020年7月14日(火) 15:45~16:40 (@新大阪及びWeb)		
出席者 (順不同・敬称略)	議事進行: 畑技術委員長 出席者: 技術委員会員、業務委員会員		
説明概要	<p>1. 2020年度活動スケジュール コロナの感染拡大防止に万全を期す中で、活動計画内容を進めるために、今年度はWebによる会議を主体に進める見込み。</p> <p>2. 今年度の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運用が開始された外部検定の注視(自主検定合格品の有効期限が今年の12月で終了) ● JB20001規格及びISO(JIS)化対応 等 <p>3. アルコール検知器消毒に関する件 次亜塩素酸水・次亜塩素ナトリウム共に菌・ウイルスに対して効果があることが確認されているものの、次亜塩素ナトリウムは強アルカリであり皮膚にダメージを与える可能性があるため、噴霧、手の消毒等には使用できない。注意喚起を進める。</p> <p>4. 外部検定運用状況について 2019年度終了時点で: 7社26機種 2020年に入り、新規申請・維持審査申請共に進行中、検定審査会グループも一巡し順調に進捗</p> <p><u>維持審査申請について</u> 維持審査申請が増えてきた為、再度維持審査申請のプロセスの確認(資料P10参照) その他注意事項 様式1: 同一機種の申請の場合は、既に申請している機種との違いを明記する 同一機種に関する評価について検定審査会用フォーマット作成、運用開始 様式2: 理解の相違を防ぐ為、適合性宣誓書に記載した箇所を取扱説明書に明示して提出</p> <p><u>今年度の外部検定方針について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 維持審査に関しては、COVIDの状況を踏まえウェブ方式の審査を実施。ただし、新規申請は無作為のサンプルのピックアップが必要なため、CERI様の現地監査が必要となるため、ウェブ方式での監査NG。CERI様の訪問が可能となった時点で申請頂く。 ● 維持審査の金額は、CERI様の現地監査がないことを踏まえ10万円とする。この金額については、年途中での金額変更を行わない。2021年3月時点で、状況を踏まえて延長の判断を決定する。 ● 維持期限は前回認定日の前までとなるが、ただ今年度はコロナ禍の状況及び維持審査としては今年度が初の維持審査運用年であることを踏まえ、緩和処置として今年度中に受けられれば良しとする。ただし、次回の維持審査の時期は緩和措置を考慮せず、当初の維持審査月を参考とする。 <p>更新審査についての運用方法、番号等、についてはWGにて検討を継続 販売 = 審査の維持ではなく、必ず毎年維持審査を受けることで維持となる。一方で、検定合格の離脱は可能。その際、取消届を提出する。 審査OKとなった場合の表示については、表示する・しないも含め、方法(シール・シルク等)も各社にて判断対応</p> <p>5. JB20001規格及びISO(JIS化)について JCCLSよりISO化についての協力の依頼があり4月にForm4を提出の予定であったが、COVIDにより中止3月に意見書提出済み。現状を鑑みると、今後の進め方について協力をするかどうかも含め検討が必要。 10月までにForm4の作成。</p>		

	<p>6. 技術問い合わせ対応</p> <p><u>義歯安定剤連絡会</u> 再測可能時間の質問及びサンプルの依頼に対応済み 7月の総会後のフィードバックを受けWGを開催予定</p> <p><u>国土交通省小田様</u> マウスピースの取り扱いに関しては、各メーカーへの確認とする</p> <p><u>医療法人明日香会ASKALレディースクリニック中山様</u> 造影剤（インビスト）の影響について。 中央自動車様サンプル提出済み、造影剤投与の患者様での測定を実施後データの報告がある予定 （一か月後頃を予定）</p>
<p>その他</p>	<p>3回技術委員会は10/14開催、今回同様Webの使用予定。</p>

以上